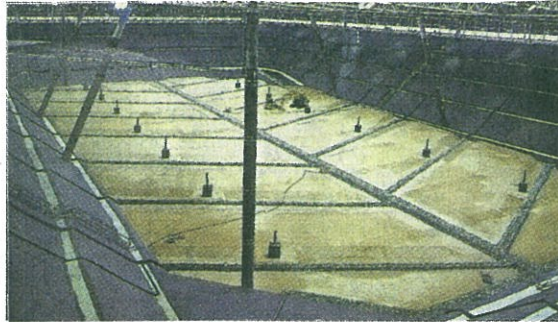


# 週刊 循環経済新聞

The Recycling Economy Times

(公財)熊本県環境整備事業団(理事長 村田信一 副知事、☎096-8533850)は、南関町に建設した公共関与の産業廃棄物管理型最終処分場「エコアくまもと」をオープンした。2015年12月中旬に3回にわたって実施した事業者向け説明会には約150人が参加。埋立判定基準や搬入方法、処分料金を紹介し、受入体制を整えた。



「エコアくまもと」の埋立地

同処分場の総面積は11万5167.82平方メートル、埋立容量は42万立方メートル。埋立期間は15~20年程度を想定し、埋立用地を屋根と壁で覆い、廃棄物に散水した後の汚水を河川に放流せずに循環利用する「クローズド・無放流型」の構造だ。周辺住民の根強い懸念に配慮し、建設にあたっては安全性の確保を徹底したという。

## 公共関与処分場がオープン

熊本県環境整備事業団

クローズド・無放流型の約42万m<sup>3</sup>

処分料金

(2015年12月1日現在)

種類	処分料金	標準比重 <sup>※1</sup>	
燃え殻	22,000円/t	1.14	
汚泥	無機性のもの	20,000円/t	1.10
	有機性のもの	30,000円/t	
廃プラスチック類		22,000円/t	0.35
	シュレッダーダスト	23,000円/t	
紙くず	22,000円/t	0.30	
木くず	22,000円/t	0.55	
繊維くず	22,000円/t	0.12	
動物または植物に係る固形状不要物(動植物性残さ)	22,000円/t	1.00	
ゴムくず	22,000円/t	0.52	
金属くず	22,000円/t	1.13	
ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず		15,000円/t	1.00
	廃石膏ボード	20,000円/t	
	石綿含有廃棄物(非飛散性アスベスト)	30,000円/t	
鋳さい	20,000円/t	1.93	
コンクリートの破片その他これに類する不要物(がれき類)		18,000円/t	1.48
	石綿含有廃棄物(非飛散性アスベスト)	(再掲)	
ばいじん	30,000円/t	1.26	
産業廃棄物を処分するために処理したもの(政令13号廃棄物)	25,000円/t	1.00	
廃石綿等	110,000円/t	0.30	
災害廃棄物等 <sup>※2</sup>			

※1: 処分料金は重量当たりの料金のみ。これは、環境省が示している換算係数に基づくものであり、受け入れる廃棄物の比重がこの換算係数と著しく異なる場合は、処分料金は変動することがある。

※2: 災害廃棄物等の処分料金については、受け入れが必要になった際に決定する。

蒲島郁夫知事が「全国のモデルとなる安全な施設。将来にわたり、最終的な責任を負う」と宣言。漏水リスクを軽減するため、覆蓋施

設を支える中柱を処分場の法面部へ斜めに設置し、法令基準を上回る多重遮水構造の他、漏水検知システムで万一の事態に備えるなど、最先端の機能を採用している。これらの施工は、鹿島・池田・興亜・岩下特定建設工事共同企業

体(JV)が担当した。総事業費は約58億円。今後の維持管理については、鹿島環境エンジニアリングを中心とするJVが行っていく。受入品目は、燃え殻▽汚泥▽廃プラスチック類▽紙くず▽木くず▽繊維くず▽動物ま

たは植物に係る固形状不要物(動植物性残さ)▽ゴムくず▽金属くず▽ガラスくず▽コンクリートくず及び陶磁器くず▽鋳さい▽コンクリート破片その他これに類する不要物(がれき類)▽ばいじん▽政令第2条第13号に規定する廃棄物(石綿含有廃棄物及び自動車等破砕物を含む)▽特別管理産業廃棄物(廃石綿等)▽一般廃棄物(災害廃棄物) 処分料金は表の通り。

また、処分場の屋根約3万3000平方メートルには、県民や県内企業の出資で発電事業を営む「熊本いづくに県民発電所(玉名市、石原靖也社長)が2ガワの太陽光パネルを設置し、収益を地域貢献につなげる。見学ブースなども整備し、県北の環境教育拠点として活用していく考えだ。